

大井第一マイ・タウン21

2月号 No.190

発行：編集委員会
住所：南大井1-12-6
大井第一地域センター内
電話：3761-2000
FAX:5493-7286
令和2年1月20日発行

< 町会より >

花道の菜の花の種まき

北浜川仲町会

6月末にコスモスの種をまいて、ピンクの花が咲き揃い、風に揺れている内に、もう菜の花の種まきの季節になりました。当日は天候も良く青空の下での種まきになりました。掲示板にお手伝い募集のお知らせを出しておいたところ、女性部員を中心に9の方が集まってくれました。作業はコスモスを引き抜いての花畑作りから始めましたが、コスモスはスッと抜けてくれて、余り手間をかけずに畑をならすことができました。随分とスムーズに作業が進んで、昼を待たずに作業は終了してしまいました。天気予報によれば、数日を待たずに雨が降るとのことで、水まきはお天道様にお任せして、思ったより楽に種まきは終わりました。

後日、花道を歩いてみると、ハトが畑を突っつきまわしていました。ハトにはご馳走だろうが、全部食べ切れないし・・・等々思いながら眺めていました。天気予報にたがわず丁度良い雨が降ってくれました。菜の花の種は水を含んで早速発芽の仕度を始めたに違いありません。種まきから一週間程後に見に行くと、町会毎にまき方が異なっていて、節状に芽生えている畑やランダムに芽生えた畑やらがあって、花の咲くころが待ち遠しい気になってきました。びっしり芽生えた畑はさぞ混みあった花畑になるだろうし、仲町会の芽生えは、なんとなくまばらな感じでしたが、丁度良い感じで咲くに違いないと思いながら通り過ぎました。

小さく開いた双葉が風に小刻みに揺れているのが、すごく可愛い。

区内一斉防災訓練

大井立会町会

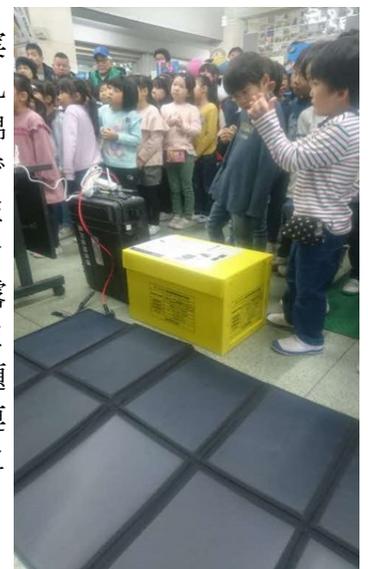
令和元年12月7日(土)に区内一斉防災訓練が行われました。当町会は、東大井月見台、大井元芝、東大井林、鮫洲仲の各町会と共に、立会小学校を避難所とする訓練に参加しました。

立会小学校避難所では各町会がそれぞれの役割を分担して受け持ちます。当町会は受付担当ですが、今回よりスマートフォン等充電用蓄電池の管理運用もすることになり、小学生とその他参加者に各業務について説明を行いました。

この蓄電池は立会小学校に常備され、避難所開設の際には、停電時でも避難者の携帯電話40台を一度に充電できます。停電が長引いた場合は、専用ソーラーパネルを使って蓄電することで何度でも使用可能です。付属アダプターで各社スマホに対応しています。

昨今の経験から、スマホは災害発生直後の重要なライフラインの一つとみなされています。その弱点であるバッテリー切れの不安を解消する充電用蓄電池は、その意味で、避難所の必需品に数えられるようになりました。

だからこそ、実際の現場では混乱の起きない様、綿密な運用が必要です。今回はそこまでの訓練ができず、機材のお披露目のみに留まりました。今後の課題として、避難所連絡会の皆様と共に考えていきたいと思えます。



充電用蓄電池

ワンチームを深めたバスツアー

大井南浜町会

今年度、わが町会の婦人部は、「はとバス日帰りバスツアー」に12名で参加しました。

婦人部はさくらまつりをはじめ、一年を通して町会行事のお手伝いを担っています。橋本部長の下、年間行事、季節毎の主要行事等を事前に書面で知らせ、打ち合わせ会議を減らすことにより、部員の負担も減り、予定も立て易く、参加率は上がりました。そうした行事で培われたチームワークを再確認し、新たな絆を深めるべく、今回の企画となりました。

豊洲市場では、買い物ツアーで大いに盛り上がり、車窓から見た新国立競技場には、そのスケールの大きさに圧倒されました。更に、迎賓館では、日頃中々観

る機会のない豪華絢爛な部屋の数々、歴史に触れ、只々驚嘆するばかりでした。そしてツアーの最後は、夕暮れ迫るお台場クルーズで、日頃の喧騒を暫し忘れ、身も心も癒されました。ここで充電されたパワーを次の行事に生かそうと、皆で誓った楽しい一日となりました。



迎賓館前にて

第30回 子どもの主張発表大会 開催

令和元年11月16日(日)、子どもの主張発表大会が、南大井文化センターで行われました。

今回は、大井第一地区管内の小・中学校より104作品の応募があり、うち入選された12名の児童・生徒が発表しました。おめでとうございます。



<小学生の部>

まきの ひな
鮫浜小学校4年 牧野 妃南
「明るい未来」

たまの はると
浜川小学校4年 玉野 陽大
「ぼくの希望」

り ちおん
浜川小学校4年 李 智恩
「子どもの教育」

にしぐち かなた
立会小学校5年 西口 叶人
「人と助け合う」

おぎむら はるま
鮫浜小学校5年 荻村 陽馬
「ぼくの夢」

あいたに さくら
立会小学校5年 藍谷 桜
「つらい思いをしている人たちを支えたい」

えだ

鈴ヶ森小学校6年 江田 なずな
「3つの言葉と私の未来」

はなじり あみ

鈴ヶ森小学校6年 葉名尻 安美
「けむりが一面をおおう公園」

<中学生の部>

ありさか

鈴ヶ森中学校8年 有坂 るり
「今を知ること」

かみとまい にいな

鈴ヶ森中学校8年 上斗米 新菜
「障がい者の才能を生かして」

さの あおい

浜川中学校8年 佐野 碧
「志」

おがさわら れあ

鈴ヶ森中学校8年 小笠原 怜杏
「私の夢・目標」